

弱溶剤2液形ポリウレタン樹脂防塵床用塗料



クリンカラー-U ファイン

旧塗膜を選ばず、塗り替えにも適した床用塗料

ホルムアルデヒド
放散等級 F☆☆☆☆

あのファインウレタンが「床用」になりました!!

CLEAN COLOR U FINE



7つの特長

- ①あらゆる塗膜に ほとんどの旧塗膜のうえにプライマーなしで塗装できます。
※プライマーが必要な場合もあります。
- ②環境配慮 弱溶剤形なので、従来に比べ、環境にやさしい塗り床材です。
- ③高耐候性 耐候性がよく、外部にも適用できます。
- ④抜群の作業性 塗装作業性にすぐれています。
- ⑤低臭性 一般溶剤形ウレタン樹脂系と比べ、臭気がマイルドです。
- ⑥すぐれた耐久性 耐水性・耐アルカリ性・耐薬品性にすぐれています。
- ⑦安全性 建築基準法に適合しています。(F☆☆☆☆)

写真はイメージであり、商品とは無関係です。

NIPPON PAINT CO.,LTD.

塗料用シンナーで希釈ができる2液形床用ウレタン樹脂塗料

ニッペ クリンカラーU ファイン

塗料用シンナーで希釈ができるので、
臭気がマイルドで塗装作業性がすぐれています。
耐候性、光沢保持性が良好で、耐水性、耐アルカリ性、耐薬品性にもすぐれ、
ほとんどの旧塗膜のうえにプライマーなしで塗装が可能です。

用途 (屋内外用)

 一般工場	 機械室・電気室	 倉庫・配送センター
 事務室・教室	 食堂	 店舗・事務所
 通路・廊下・階段	 コンクリート駐車場 (屋内外)	 屋外施設















用途別適合表

施工場所		評価	施工場所		評価
工場・倉庫	一般工場	○ ^{*1}	学校・病院 道路 駐車場	教室	○
	食品工場	△ ^{*2}		研究室・実験室	—
	化学薬品工場	△		病院	△
	重機械工場	—		通路・廊下・階段	○
	機械室・電気室	○		屋内駐車場	○
	倉庫・配送センター	△		屋外駐車場	○
	クリーンルーム	—		屋外施設	○
会社・店舗	一般事務室	○	テニスコート	—	
	食堂	△ ^{*2}	ベランダ	○	
	店舗・事務所	○	アスファルト床面	—	

^{*1} 重機械や大型車両などが通過する場所では、塗膜の摩耗が激しいため、適しません。
^{*2} 常時、水に浸かる可能性のある場所、または下から(塗膜の裏面から)水分が回る場所には、ニッペクリンカラーEレジモルを使用した塗装仕様で塗装してください。
食品類への臭い移りや養生期間に十分にご注意ください。

常備色

注) ライン用エローホワイトは4kgセット対応です。
※印刷につき、実際の色とは異なります。

 CB1 ダークグリーン	 CB7 バフ
 CB2 グリーン	 CB8 ベージュ
 CB3 フレッシュグリーン	 CB9 グレー
 CB4 ウイローグリーン	 CB10 ライトグレー
 CB5 ライトブルー	 CB15 ライトグリーン
 CB6 レッドブラウン	 CB23 アイボリー
 ライン用エロー ^{注)}	 ライン用ホワイト ^{注)}

塗膜評価

評価項目	評価基準	評価
耐摩耗性	摩耗に対しての総合評価。	○
硬度	塗膜が硬く、摩耗に強い。	◎
膜厚	膜厚があり、摩耗に強い。	○
耐水性	水分に強い。	◎
耐薬品性	酸・アルカリなどに強い。	○
耐油性	油分に強い。	◎
耐候性	紫外線に対して強い。	◎
作業性	作業しやすい。	◎
乾燥性	塗装後の養生期間が短い。	○
臭気	臭気が少ない。	○
溶剤種別	—	弱溶剤

※) 評価基準は、相対的な比較であり、絶対値ではありません。
※) 用途別評価は、「使用状況・目的」に沿って想定した場合の目安評価です。

塗料性状 (ニッペクリンカラーU ファイン)

	容量	色	光沢	密度 (g/cm ³) (23℃)	引火点	発火点	消防法表示			有機溶剤 区分	有害物表示	
							化学名	危険物区分	危険等級			
ニッペ クリンカラー U ファイン	塗料液	13.5kg 3.6kg	各色 ^{注)}	つや 有り	1.13 (混合液) <淡彩>	39℃	210℃ (参考値)	合成樹脂 エナメル塗料	第2石油類	Ⅲ(火気厳禁)	第3種等	※色相により、法定表示 内容が異なります。
	硬化剤	1.5kg 0.4kg	茶褐色 透明			39℃	454℃ (参考値)	合成樹脂 クリヤー塗料	第2石油類	Ⅲ(火気厳禁)	第3種等	イソシアネート含有

注) 小缶(3.6kg)塗料液はカタログに掲載されているCB常備色以外は対応しておりません。また、ライン用エローおよびライン用ホワイトは小缶(3.6kg)塗料液のみの対応となります。

性能表 (JIS K 5970に準拠) ■弊社社内試験による。

試験項目	規 格	性能
容器の中での状態	かき混ぜたとき堅い塊がなく一様である。	合格
塗 装 作 業 性	塗装作業に支障があってはならない。	合格
塗 膜 の 外 観	塗膜の外観が正常であるものとする。	合格
耐 摩 耗 性	規定回転数当たりの摩耗減量30mg以下。	22
耐 衝 撃 性 (デュボン式)	衝撃による変形で塗膜に割れ、はがれを生じないものとする。	合格
耐 水 性	6時間水に浸したとき異常がない。	合格
耐アルカリ性 (水酸化カルシウム飽和溶液)	6時間アルカリに浸したとき異常がない。	合格
ホルムアルデヒド放散量	F☆☆☆☆:0.12mg/L以下。	合格
60度鏡面光沢度	70以上である(社内規格)。	83
硬 度	F以上である(社内規格)。	H
軽歩行可能時間	24時間以内/23℃(社内規格)。	6時間

※) 塗装後のフォークリフト走行可能時間は3日/23℃以上です。

※) ニッペクイン浸透シーラーについての詳細については、専用カタログをご参照ください。

塗装基準 (ニッペクインカラーU ファイン)

混 合: 2液形のため「塗料液/硬化剤=9/1(重量比)」に混合して十分にかくはんしてください。

ポットライフ: 3時間 (23℃)

希 釈 剤: 塗料用シンナーA

塗 装 方 法	ローラー塗り
希 釈 率	5~15%
使 用 量 ^{注)}	0.13~0.17kg/m ² /回

注) 防滑仕上げについては防滑仕上げ塗装仕様書をご参照ください。

※) 数値は標準の数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈により幅を生じ増減します。

乾 燥 時 間:

	10℃	23℃	30℃
塗 り 重 ね 乾 燥	6時間以上	4時間以上	3時間以上

注 意 事 項: 水・アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。

硬化剤は湿気と反応しやすいので密栓して貯蔵してください。

標準塗装仕様

仕 上 げ	塗 装 工 程	塗 料 名	塗 り 回 数	使 用 量 (kg/m ² /回)	塗 り 重 ね 乾 燥 時 間 (23℃)	希 釈 剤 (希釈率%)	塗 装 方 法	
新設コンクリート床の場合	防滑仕上げ	素地調整	新設コンクリートは夏季30日以上、冬季40日以上養生させ、表面のpHが9以下、含水率が9%以下(アナログ式測定器)もしくは4.5%以下(デジタル式測定器)になってから施工してください。表面のレイトンスや不純物は完全に除去してください。ひび割れ、巣穴、不陸などは、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填し平滑にしてください。具体的な素地調整方法については、ニッペクインカラー施工マニュアルをご参照ください。					
		下塗り	ニッペクイン浸透シーラー	1~2 ^{*1}	0.16~0.20	4時間以上5日以内	—	ローラー
		上塗り①	ニッペクインカラーUファイン	1	0.13~0.17	4時間以上	塗料用シンナーA (5~15%)	ローラー
		骨材散布	上塗り①塗装直後に珪砂6号あるいは珪砂5号を50~300g/m ² を適量散布する。乾燥後余分な珪砂は、除去、清掃する。					
		上塗り②	ニッペクインカラーUファイン	1	0.17~0.21	4時間以上	塗料用シンナーA (5~15%)	ローラー
平滑仕上げ	平滑仕上げ	素地調整	新設コンクリートは夏季30日以上、冬季40日以上養生させ、表面のpHが9以下、含水率が9%以下(アナログ式測定器)もしくは4.5%以下(デジタル式測定器)になってから施工してください。表面のレイトンスや不純物は完全に除去してください。ひび割れ、巣穴、不陸などは、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填し平滑にしてください。具体的な素地調整方法については、ニッペクインカラー施工マニュアルをご参照ください。					
		下塗り	ニッペクイン浸透シーラー	1~2 ^{*1}	0.16~0.20	4時間以上5日以内	—	ローラー
		上塗り	ニッペクインカラーUファイン	2	0.13~0.17	4時間以上	塗料用シンナーA (5~15%)	ローラー

※) 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

※) 下地コンクリート表面のぜい弱部、レイトンス、油などは付着不良になりますので十分に除去してください。

※) 下塗りとしてニッペクイン浸透シーラーの代わりにニッペクインカラーWワフルプライマーまたはニッペクインカラーWエポキシプライマーも使用可能です。

※) カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載されています。特別な環境が想定される施工現場、部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いいたします。

※) シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込みがある場合は、その部分を増し塗りしてください。

仕 上 げ	塗 装 工 程	塗 料 名	塗 り 回 数	使 用 量 (kg/m ² /回)	塗 り 重 ね 乾 燥 時 間 (23℃)	希 釈 剤 (希釈率%)	塗 装 方 法	
改修床の場合	防滑仕上げ	下地調整	はがれかかった既存塗膜は完全にケレン除去する。ケレンによってコンクリート地肌が出た場合はあらかじめニッペクイン浸透シーラーを補修塗る。ごみ、ほこり、油分などは除去し清潔な面とする。表面のワックスは水性ワックス用はく離剤ではく離してから水洗いを十分に乾燥する。具体的な下地処理方法についてはニッペクインカラー施工マニュアルをご参照ください。					
		上塗り①	ニッペクインカラーUファイン	1	0.13~0.17	4時間以上	塗料用シンナーA (5~15%)	ローラー
		骨材散布	上塗り①塗装直後に珪砂6号あるいは珪砂5号を50~300g/m ² を適量散布する。乾燥後余分な珪砂は、除去、清掃する。					
		上塗り②	ニッペクインカラーUファイン	1	0.17~0.21	4時間以上	塗料用シンナーA (5~15%)	ローラー
		平滑仕上げ	平滑仕上げ	下地調整	はがれかかった既存塗膜は完全にケレン除去する。ケレンによってコンクリート地肌が出た場合はあらかじめニッペクイン浸透シーラーを補修塗る。ごみ、ほこり、油分などは除去し清潔な面とする。表面のワックスは水性ワックス用はく離剤ではく離してから水洗いを十分に乾燥する。具体的な下地処理方法についてはニッペクインカラー施工マニュアルをご参照ください。			
上塗り	ニッペクインカラーUファイン	2		0.13~0.17	4時間以上	塗料用シンナーA (5~15%)	ローラー	

※) 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

※) 旧塗膜にはがれがある場合はあらかじめ部分補修を実施し段差修正してください。

※) 下地が弾性塗りの場合は塗り替え適用できません。

※) 旧塗膜が不明の場合は、必ず試験施工を行ってください。

※) 塗り替えの場合でも、旧塗膜の劣化状態や付着状況、使用環境などによりプライマーが必要な場合があります。

※) 塗装後の軽歩行可能時間は6時間以上、フォークリフト走行可能時間は3日以上(23℃)が必要です。

※) カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載されています。特別な環境が想定される施工現場、部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いいたします。

施工上の注意 (詳細な内容については、製品使用説明書などにてご確認ください。)

- ・素地の乾燥は十分に行ってください。
- ・素地の表面アルカリ度pH9以下、表面含水率9%以下(ケツ科学社製CH-2型で測定した場合)、もしくは4.5%以下(ケツ科学社製HI-500シリーズで測定した場合)の条件で塗装してください。
- ・塗装場所の表面温度が5℃以下または、湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は、塗装を避けてください。
- ・外部の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合および強風時は塗装を避けてください。
- ・吸い込みのはげしい素地や巣穴の多い素地は、発泡の原因になりますので、シーラーを増し塗りしてください。
- ・下地コンクリート表面のレイタンス、エフロレッセンスなど粉化物は十分に除去してください。
- ・ごみ、ほこり、油分などは除去し清浄な面としてください。
- ・表面のワックスは水性ワックス用はく離剤ではなく離してから水洗いを十分に乾燥してください。
- ・下地が強化コンクリートや着色コンクリートの場合は、付着性向上のために、研削機を用いて、下地表面を物理的に目粗しするか、床処理液で化学的に表面処理するなどしてください。
- ・アスファルト面に塗装すると、割れが発生しますので避けてください。
- ・旧塗膜が弾性塗床の場合は塗り替え適用できません。
- ・希釈は塗料用シンナーAを使用してください。
- ・厚く塗り過ぎると乾燥が遅れたりしますので、厚付けに注意してください。
- ・2液形のため塗料液と硬化剤を混合してご使用してください。
- ・少量取り出して使用する場合は内容物が均一になるように混合して取り出しはかりで計量して混合してください。
- ・薄め過ぎは隠ぺい力不足、仕上がりが不良などが起こりますので避けてください。
- ・はけ、ローラー、塗装機などの洗浄にはラッカーシンナーをご使用ください。
- ・塗料の中に珪砂を混合して防滑仕上げする場合は珪砂は沈殿し易いので、かき混ぜながら塗装してください。
- ・塗装作業時は通風を良くし換気してください。
- ・ニッペファイン浸透シーラーは、エポキシ樹脂系ですので、皮膚かぶれを起こすことがあります。肌に付着しないよう、とくに注意してください。
- ・ニッペグリンカラーUファイン硬化剤はイソシアネート系ですので、皮膚かぶれを起こすことがあります。吸い込んだり、目・皮膚・衣服には付着しないように適切な保護具を着用し作業ください。
- ・下地処理や施工などについてはニッペグリンカラー施工マニュアルをご参照ください。
- ・塗り替え時で既存塗膜が水性で新しい場合ははじきが発生したりすることがありますのであらかじめテスト塗りを実施してください。
- ・常時、水がたまる箇所は傾斜をとり、排水溝を設けるなどして、排水処置を行ってください。
- ・**施工後、長時間車両のタイヤ・ゴム長靴など可塑性を含むものを置くと軟化し、粘着性が生じますので置かないでください。**
- ・食品工場・厨房・食堂・給食室などでの使用時は、食品類への臭い移りや養生期間に十分ご注意ください。
- ・無鉛原色の使用により、エロー・オレンジ系の色相は隠ぺい性が低いため塗り回数(工程数)が増加します。また、下塗りにホワイトもしくは共色(調色品:ホワイト=1:1混合)の塗装をしてください。
- ・塗装漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- ・塗料種によっては近似色や調色不可となりますので色見本帳の調色可否表をご参照ください。

安全衛生上の注意事項 ニッペグリンカラーUファイン CB2グリーン 塗料液

1. 本来の用途以外に使用しないでください。
 2. 使用前に取扱説明書を入力してください。
 3. すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
 4. 熱・火花・炎・高温のもののような着火源から遠ざけてください。ー 禁煙です。
 5. 容器を密閉しておいてください。
 6. 容器を接地/アースをとってください。
 7. 防塵型の電気機器 / 換気装置 / 照明機器を使用してください。
 8. 火花を発生させない工具を使用してください。
 9. 静電気放電に対する予防措置を講じてください。
 10. 粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーを吸入しないでください。
 11. 取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
 12. 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
 13. 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用してください。
 14. 気分が悪い時は、医師の診断 / 手当を受けてください。
 15. 緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。
 16. 口をすずいでください。
 17. 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
 18. 漏出物を回収してください。
 19. 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水がシャワーで洗ってください。
 20. 吸入した場合: 気分が悪い時は、医師に連絡してください。
 21. 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
 22. 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
 23. ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診断 / 手当を受けてください。
 24. 皮膚刺激を生じた場合: 医師の診断 / 手当を受けてください。
 25. 眼の刺激が続く場合は: 医師の診断 / 手当を受けてください。
 26. 汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。
 27. 火災の場合: 消火に適切な手段を使用してください。
 28. 施錠して保管してください。
 29. 換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
 30. 直射日光や水濡れは厳禁です。
 31. 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げるときには、適切なつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(偏荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。)
 32. 塗料等の缶の積み重ねは3段までとってください。
 33. 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上(スプレー缶の場合は40℃以上)の温度にばく露しないでください。
 34. 内容物 / 容器を国 / 地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
 35. 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。
- ※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
 詳細な内容、表示例以外の商品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
 本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険



危険有害性情報

引火性液体および蒸気 / 皮膚刺激 / 強い眼刺激 / 生殖能力または胎児への悪影響のおそれ / 長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害のおそれ / 水生生物に毒性 / 長期的影響により水生生物に毒性

日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎011-370-3101 近畿支店 ☎06-6455-9608
 東北支店 ☎022-232-6712 中国支店 ☎082-281-2180
 関東支店 ☎03-5479-3614 四国支店 ☎0877-56-2346
 北関東信越支店 ☎03-5479-3614 九州支店 ☎092-751-9861
 中部支店 ☎052-461-1960

●このカタログは再生紙を使用しています。

●本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
 ●本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
 ●©Copyright 2019 NIPPON PAINT Co., Ltd. All rights reserved.
 ●「ニッペグリンカラー」登録第1714383号は、日本ペイントホールディングス株式会社が権利者の登録商標です。
 ●日本ペイントホームページ <http://www.nipponpaint.co.jp/>

■詳しい情報はホームページで

日本ペイント 建物 検索

<http://www.nipponpaint.co.jp/biz1/building.html>

カタログNo.

NP-W192

SS190203T

2019年2月現在